



オーストラリア直送レポート

Vol.10 2015.8.14 ありがとう

ドリップストーン、パーマストーン！

- ドリップストーン校グループ／教育委員会社会教育課・林
- パーマストーン校・ローズベリー校グループ／教育委員会社会教育課・岩崎

【DS校グループ】

とうとうドリップストーン・ミドルスクールでの研修も、最後日となりました。午前中は4時間の授業、JUDO、English、Music、Humanities、Math、Science、Cooking（男子4人が参加しキッシュを作りました。我々も一ついただき



ましたが、これはお世辞抜きですごくおいしかったです）等でした。やはり、チンプンカンプンの授業もあるものの、最後となれば何か名残惜しい感じで、楽しみながらも少し神妙な感じで授業を受けていました。ランチの時間には、フェアウェルパーティーでホストの子も入ってごちそうをいただきました。しっかり胃袋もオーストラリアに慣れ、ワイワイ言いながらパクパク食べていました。

最後に修了のセレモニーをしていただき、校長先生から一人ずつ修了証を手渡していただきました。始



まりの歓迎の集会から最後のセレモニーまで、先生方も生徒のみなさんも本当に優しく温かく接してくれました。いつも笑顔で気さくに声をかけてくれる態度は、どんなに相手を安心させてくれ、楽しむことができるかということを学ばせていただきました。日本の生徒もそのことを肌で感じ、来た時以上に明るく優しくなったような気がします。逆に、一つでも私たちの態度から、日本の良さのようなものが伝わっていれば良いのですが…。最後に全員で記念写真を撮り、今日も一日無事に学校生活を終えてドリップ

ストーンをあとにしました。

明日はいよいよ帰国の途に着きます。午前11時半にそれぞれのホストファミリーに空港まで送ってきてもらい、午後の飛行機でいったんシンガポールに向かいます。今日の夜はホストファミリーとの最後の夜です。オーストラリアのみなさん、本当に貴重な2週間をありがとうございました。Thank you for your kindness. We hope to see you again. Goodbye!!

【PS校・RB校グループ】

いよいよパーマストーンで過ごす最後の1日となりました。昨日は体調を崩して学校に来れなかった生徒もいたけど、全員揃ってこの日を迎えられて本当によかったです。今日の日本語の授業では、一人ひとりが5文程度のやさしい日本語を用いて日本文化を紹介しま



した。日本人にとって英語のリスニングが難しいように、パーマストンの生徒にとっても日本語のリスニングは難しそうでした。お互いに、母国語ではない言語習得の難しさを実感したのではないかと思います。パーマストンの生徒も、イースターやクリスマス、コアラなどについて英語で説明してくれました。よく聞きとれていたと思います。

お昼のランチは、パーマストンの料理の先生と有志の生徒たちで、ミートパイや手巻き寿司、焼き鳥、デザートなどを作り、素敵なFarewell Partyの場を用意してくださいました。みんなでおいしくいた



いた後は、一人ひとり副校長先生から修了証をいただきました。2週間楽しくがんばれたという充実感を、どの生徒も感じたことだと思います。

いよいよ明日は、ホストファミリーともお別れ。別れの言葉を一生懸命考えて、相談に来てくれる生徒も何人かいました。きっと明日は感動の別れになるのだろうなあ…。今夜は、それぞれのホストファミリーと最後のひと時を楽しんでほしいと思います。